

理学療法沖繩 《投稿・執筆規定》

1. 投稿規定

1) 本誌の目的

(1) 理学療法またはそれに関する研究報告の発行。

(2) 沖縄県における理学療法の発展。

2) 記事の種類

理学療法学に関わる医療、保健、福祉、教育などの領域・分野の総説、研究論文、症例研究、調査報告、実践報告、紹介、その他。ただし、総説の原稿は、原則として編集委員会の企画により執筆依頼した論文とする。

3) 投稿者の資格

筆頭執筆者は沖縄県理学療法士協会会員に限るものとする。但し、総説については編集委員会の決定により、会員外の著者に原稿を依頼することができる。共同執筆者はその限りではない。

4) 初稿提出締切

平成 28 年 8 月 31 日 (水)

5) 原稿送付方法および連絡先

(1) 初稿、最終原稿の送付方法

電子メールに添付して送付、または CD-R を送付してください。

(2) 送付先および連絡先

| |
|--|
| 〒904-2173 沖縄県沖縄市比屋根 2 丁目 15 番地 1 号 沖縄リハビリテーションセンター病院 担当者：島袋雄樹 TEL：098-982-1761 Mail：opta.labo@gmail.com |
|--|

6) 原稿の採択

原稿の採否は編集委員会において決定する。査読の結果、編集方針に従って原稿の修正を求めることがある。

2. 執筆規定

1) 論文の種類

(1) 研究論文

新規性および独創性があり、明確な結論を示した論文。

(2) 症例研究

特殊な問題をもつ症例の臨床経験や臨床的問題についての報告と考察をおこなったもの。

(3) 調査報告

独創性を問うものではないが、理学療法分野に有効かつ意義があると認められた調査。

(4) 実践報告

理学療法の実践の中で新たな工夫や介入・結果等について具体的かつ客観的に情報提示したもの。

(5) 紹介

理学療法を実践する上での創意工夫や沖縄県における理学療法の活動報告など

(6) その他

2) 論文の構成要素

(1) 標題 (表題)

内容を具体的かつ的確に、できるだけ簡素に記載する。用語は本文に用いた言語とし、キーワードを含むよう配慮する。原則として略語、略称は用いない。

(2) 著者名

著者が 2 人以上の場合には、当該研究、執筆に寄与するところの多い人を必要最小限度に記載する。研究協力者は謝辞の中で記載する。

(3) 要旨

【目的】、【方法】、【結果】、【結論】を簡潔に記載する。(400~500 字程度)

(4) キーワード

3 個記載する。標題および要旨より抽出し、不十分な場合は本文から補充する。国際的に広く通用する言語または日本語で表示する。

(5) 本文

①はじめに (序文、まえがき)

研究、調査などの経緯、背景、意義を述べた導入部分。研究などの目的、取り扱っている主題の範囲、先行研究との関連性の明示。

②対象および方法

用いた原理、理論、条件、材料、手段、方法、手順などを記述。説明・同意などの倫理的な配慮に関する記述を必ず行うこと。

③結果（成績）

実験的・理論的な結果、データ、認定された関連、観察結果、得られた効果、性能などを記述。

④考察（分析）

結果の分析、評価、問題提起、今後の課題、などを記述。

(6) 図表・写真

図表は本文に出てくる順に、それぞれ一連の番号をつける。グラフィックおよび写真は図に含める。図の番号およびキャプションは図の下に、表の場合は表の上につける。図・表の記載は投稿前に転載許可を得ること。

(7) 文献

引用順に番号を付けてください。記載は次の形式に準じてください。

<雑誌> 著者名：論文表題. 雑誌名 巻数：始頁-終頁, 発行年

<書籍> 著者名：題名. (編集者名：書名), 発行地, 発行社, 発行年, 始頁 - 終頁

※著者名は2名まで記し、3人目以降は「, 他」「, et al」としてください。

(8) 著作権

本誌に掲載された論文の著作権は、公益社団法人 沖縄県理学療法士協会に属する。

(9) その他

編集時にページ数はつけます。

読点は「、」 句点「。」で記載して下さい。

3) 校正

校正は初校のみを著者校とします。

4) 原稿作成方法

書式はA4版。標題（表題）は14ポイント前後・本文は10.5ポイント前後とし図・表を含め、最大20頁程度に収めてください。

（図・表・写真等は1枚につき原稿用紙1枚を減ずること）

※最終的な掲載レイアウトに関しては、編集部にて調整致します。